

平成 30 年播種（平成 31 年産）麦類作況試験生育状況（古川農試）〔3 月 20 日調査結果〕

1. 供試品種および耕種概要(中甸区・下甸区共通)

供試品種	早 生	中 生
六条大麦	シュンライ	ミノリムギ
小 麦		シラネコムギ
		夏 黄 金

(中甸区)

- ・播種期：10 月 18 日
- ・播種量：0.9 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
- ・施肥：尿素磷加安 777 号  
(N : 0.8 kg/a, P205 : 0.8 kg/a, K20 : 0.8 kg/a)

(下甸区)

- ・土づくり肥料等：粒状苦土石灰 6 kg/a
- ・排水対策：暗渠および弾丸暗渠  
(ほ場長辺方向 2.5m×ほ場短辺方向 5m 間隔)
- ・ほ場条件：沖積埴壤土 転換 4 年目(前作大豆)
- ・播種期：10 月 29 日
- ・播種量：1.0 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
- ・施肥：(中甸区と同じ)

2. 気象概況〔2 月～3 月中旬〕(表 1, 図 1)

- ・2 月中旬以降, 平均気温は高温傾向で推移した。
- ・2 月中旬まで断続的に, 3 月 13 日～14 日には一時的に積雪があったが, 降水量と積雪は平年より少ない傾向となった。
- ・日照時間は, 2 月中旬を除き, 平年より多かった。

表 1 気象経過(2 月～3 月中旬) 古川 AMeDAS

	平均気温		積算降水量		積算日照時間	
	本 年 (°C)	平年差 (°C)	本 年 (mm)	平年比 (%)	本 年 (hr)	平年比 (%)
2 月上旬	0.3	0.4	9.5	75	57.4	120
2 月中旬	0.9	0.4	8.0	46	49.2	97
2 月下旬	3.7	2.4	0.5	4	49.2	115
3 月上旬	5.2	3.2	11.5	61	61.7	119
3 月中旬	5.4	1.8	26.0	114	64.1	111

注1) 気象庁:古川AMeDASデータから引用

注2) 平年差(比)は古川AMeDAS平年値データとの比較

3. 生育概況

1) 3 月 20 日現在の生育状況 (表 2)

- ・中甸区は, 大麦・小麦とも草丈, 茎数, 葉数が平年値を上回り, 生育量は平年より多かった。
- ・下甸区の生育量は中甸区と比較して, 草丈が 7 割, 茎数が 7~9 割, 葉数が 8 割, 幼穂長は 6~7 割程度の生育量となった。
- ・茎数は 1000 本/m<sup>2</sup> を超え, 中甸区では平年比のほぼ 2 倍になった。

2) 幼穂分化状況 (表 2)

- ・中甸区の幼穂長は, 大麦が約 3mm, 小麦が約 2mm で, 平年より長かった。
- ・下甸区の幼穂長は, 大麦が約 2mm, 小麦は約 1mm であった。
- ・下甸区の大麦と中甸区の「シラネコムギ」は 3 月上旬に, 中甸区の「夏黄金」と下甸区の「シラネコムギ」は 3 月中旬に幼穂形成始期に達したと推定される。

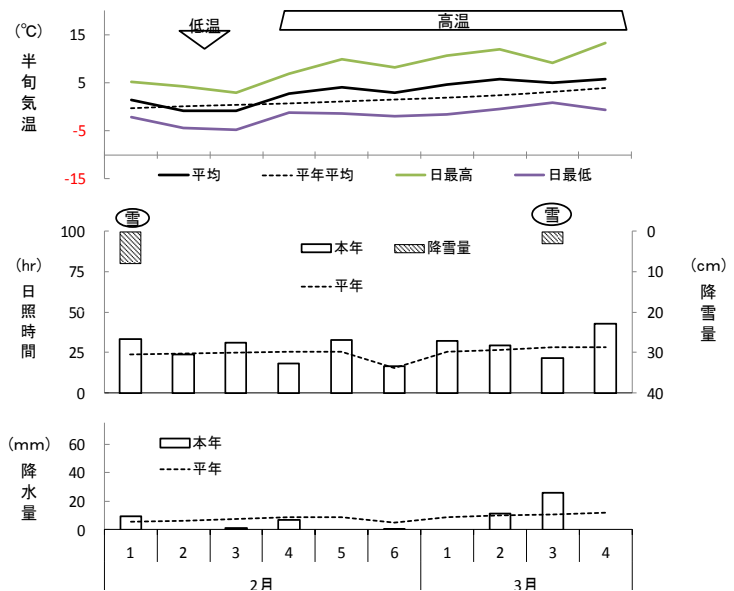


図 1 気象経過 古川 AMeDAS

表2 生育状況(3月20日現在)

品種	区分 (月/旬)	草丈			茎数			葉数			
		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	
大麦	シュンライ	10月中旬	16.2	257	140	1450	259	192	7.7	0.9	0.8
		10月下旬	11.7	229	-	1366	344	-	6.5	1.3	-
	ミノリムギ	10月中旬	16.3	233	135	1555	204	192	8.4	1.5	1.3
		10月下旬	12.7	201	-	1296	266	-	7.0	1.5	-
小麦	シラネコムギ	10月中旬	19.7	252	149	1647	329	197	8.5	1.8	1.3
		10月下旬	14.0	151	-	1574	659	-	7.0	1.6	-
	夏黄金	10月中旬	14.5	233	-	1679	311	-	7.7	1.3	-
		10月下旬	9.5	134	-	1081	555	-	6.5	1.7	-

品種	区分 (月/旬)	幼穂長			幼穂 分化 程度	幼穂形成始期			
		本年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)		本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)	
大麦	シュンライ	10月中旬	3.3	1.7	0.8	IX	12/28	-66	-44
		10月下旬	2.1	0.9	-	IX	3/1	-14	-
	ミノリムギ	10月中旬	3.0	1.7	1.0	IX	2/4	-38	-18
		10月下旬	2.2	1.0	-	IX	3/5	-11	-
小麦	シラネコムギ	10月中旬	1.9	1.4	0.7	IX	3/6	-21	-12
		10月下旬	1.1	0.8	-	VIII	3/16	-15	-
	夏黄金	10月中旬	1.4	0.9	-	IX	3/15	-11	-
		10月下旬	0.8	0.5	-	VII	-	-	-

注1) 10月中旬播種の平年比(差)は、前年及び平成25年播種を除く過去6か年中の中庸4か年の平均値との比較。  
 注2) 10月下旬区は平成29年播種から、「夏黄金」の10月中旬播種は平成28年播種から供試のため、平年値はない。  
 注3) 幼穂形成始期: 幼穂長1mmに達した日。  
 注4) 幼穂分化程度: V期未満は省略。

表3 [参考] 麦類の幼穂分化程度と幼穂長(mm)

区分	苞分化期	小穂分化期				穎花分化期	
	V	VI	VII	VIII	IX	X	
大麦(シュンライ等)	0.5	0.5~0.7	0.7~1.5	1.5~2.0	2.0~4.0	4.0~5.0	
小麦(シラネコムギ等)	0.5	0.5~0.6	0.6~1.0	1.0~1.2	1.2~4.0	4.0~5.0	

注) 幼穂分化程度はI~Xの10期に区分されるが、V期以前は外部形態による判定が困難であるため省略。  
 厳密にはVII期は「前・後期」に、IX期は「前・中・後期」に区分される。

平成 30 年播種(平成 31 年産)麦類生育調査ほ生育状況[3 月 20 日調査結果]

表 4 平成 30 年播種(平成 31 年産)麦類 生育調査ほ 耕種概要

担当普及 センター	品種	実施場所	畑転換	排水対策	播種期	播種量	条間
			年数	(明渠、暗渠等)	(月/日)	(kg/a)	(cm)
大河原	シュンライ	大河原町金ヶ瀬	20	暗渠	11/8	0.8	30.0
	ミノリムギ	大河原町金ヶ瀬	4	暗渠	11/7	0.8	30.0
仙台	ホワイトファイバー	大和町落合	1	暗渠, 明渠	11/3	1.0	30.1
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	1	暗渠	10/19	0.9	14.3
美里	シラネコムギ	大崎市鹿島台	10	明渠, 暗渠	12/3	1.2	23.1
	夏黄金	涌谷町猪岡短台	1	明渠, 暗渠	11/2	1.0	22.5
登米	あおばの恋	登米市豊里町	17	弾丸暗渠	11/15	1.0	23.0
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	10/20	1.0	28.5
	ミノリムギ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	10/19	1.0	30.0
	シラネコムギ	石巻市小船越	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠	11/1	1.0	24.3

注) 播種様式は「ドリル播き」。

表 5 麦類生育調査ほ 生育状況(3 月 20 日現在)

担当普及 センター	品種名	実施場所	播種期	草丈			茎数			幼穂長
			本年 (月/日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)
大河原	シュンライ	大河原町金ヶ瀬	11/8	10.1	78	93	745	98	104	1.2
	ミノリムギ	大河原町金ヶ瀬	11/7	15.1	102	141	1147	172	208	2.2
仙台	ホワイトファイバー	大和町落合	11/3	14.9	-	-	864	-	-	2.5
大崎	シラネコムギ	大崎市古川	10/19	11.2	81	86	994	69	91	1.1
美里	シラネコムギ	大崎市鹿島台	12/3	12.0	102	107	435	34	48	0.3
	夏黄金	涌谷町猪岡短台	11/2	13.0	-	-	1716	-	-	1.1
登米	あおばの恋	登米市豊里町	11/15	11.9	60	-	174	16	-	0.6
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	10/20	15.6	124	124	1263	371	231	2.4
	ミノリムギ	石巻市桃生町	10/19	14.9	93	108	855	117	132	2.6
	シラネコムギ	石巻市小船越	11/1	14.0	100	119	713	119	64	0.7

注1) 平年値は、過去7か年中、中庸5か年の平均値。

注2) 大和町「ホワイトファイバー」と涌谷町「夏黄金」は、平成30年播種から調査のため、平年値および前年値はない。

注3) 登米市「あおばの恋」は、平成28年播種からほ場変更のため、平年値がない。

## <生育状況等に関する担当農業普及センターのコメント>

### 大河原

- ・ 2月中旬から3月中旬にかけて、気温が高く推移したほか、降雨もあったことから、「シュンライ」、  
「ミノリムギ」ともに順調に生育している。
- ・ 「シュンライ」については、2月に見られた冬枯れの症状も回復している。
- ・ 雑草については、ヤエムグラ等の広葉雑草が一部見られる。

### 仙台

- ・ 生育は良好で茎数は多い。
- ・ 倒伏防止のため、茎立ち前の麦踏みを指導。

### 大崎

- ・ 前回調査では鳥害が見られたが、生育は概ね順調である（平年比：草丈 93%，茎数 106%）。

### 美里

#### 「シラネコムギ」

- ・ 幼穂長 0.2～0.5mm と生育ムラ有り。分けつ数は1～2本。
- ・ 広葉雑草が散見。

#### 「夏黄金」

- ・ 分けつ旺盛。分けつ数は4～7本。
- ・ 雑草ほぼ無し。

### 登米

- ・ 分けつは2本程度。
- ・ 播種時期が遅れたため、越冬前の生育量が確保されず、生育量が少ない。

### 石巻

- ・ 草丈は、大麦、小麦ともに平年を上回った。
- ・ 茎数は、大麦で平年を上回ったが、小麦は播種が平年より遅れたこともあり、平年を下回った。
- ・ 幼穂長は「シュンライ」と「シラネコムギ」は平年並で、「ミノリムギ」は平年よりも1mm程度長かった。